

環境意識向上の取組について

資料1



<審議の視点>

- 環境問題啓発ポスターの活用状況の把握と、期待する効果について
- 環境問題啓発ポスターを活用した新たな展開について

1 環境問題啓発ポスターの活用状況

【川崎区】

- ①最優秀賞、優秀賞に選ばれた児童に対し、区長より表彰状を交付
- ②最優秀作品をポスター加工し、区内の町内会・自治会の掲示板に掲示
- ③区役所、大師・田島両支所、第3庁舎1階ロビー、アゼリア地下街広報コーナーで展示
- ④(最)優秀作品を市政だより川崎区版に掲載
- ⑤全ての応募作品を、区ホームページに掲載
- ⑥全ての作品をポストカードに加工し、参加校に配布

▶ 平成22年度
最優秀作品



▲ 平成21年度
最優秀作品

【小学校】

平成21年度、22年度参加校へのヒアリングの結果、活用した事例は無いことを確認



▲ 東小田小学校と小田三丁目、小田五六町内会が連携して実施

【地域】

- ①ポスターを地域のごみ収集所に掲示
(平成21年度＝右写真)

2 期待する効果について

※ポスターを活用し、どのような環境意識の高まり、広がりを期待するか

- ◎
- ◎
- ◎
- ◎

3 市民等応募作品の活用事例

※詳細は、資料2を参照

①中原区まちづくり推進委員会(川崎市中原区)

小学生が作成した「まちなかのマナー・モラルポスター」をカラー印刷し、落書きが多く薄暗い駅の地下道の壁に展示。

②ゆりかご通りまちづくり協議会(川崎市宮前区)

中学生が作成した「地区内通過交通へ呼びかける交通安全ポスター」を活用した交通安全啓発イベントを開催したり、まちなかの電柱などに掲示。

③横浜市消防局

小学生が作成した「子どもの安全・防犯ポスター」のうち入賞作品をポスター加工し、様々なイベントや関連企業で展示。そのほか、ポスターの展示を希望する市内の企業・事業所を募集。

④大和市

小学生が作成した「大和市安全安心ポスター」のうち優秀作品をポスター加工し、公共機関、学校、金融機関、鉄道(駅)、大型店舗等に配布。

⑤伊豆市

市民が撮影した「伊豆市を彩る写真」のうち優秀作品を、パンフレット、ホームページ、PRイベント等で活用。そのほか、写真を使用する際のルールを定め、使用申し込みの仕組みを構築。

4 環境問題啓発ポスターを活用した新たな展開について

- ◎
- ◎
- ◎

市民等応募作品の活用事例

資料2

名称	まちなかのマナー・モラルポスター		
主催者	中原区まちづくり推進委員会	実施地区	川崎市中原区全域
作品応募対象	中原区内の小学生		
概要・活用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年夏休みに区内の小中学校から、「まちなかのマナー・モラルポスター」をテーマに募集。 ・集まった作品(例年400点以上)を展示し、投票を行う。 ・上位作品については、福祉まつりで表彰を行う。  <ul style="list-style-type: none"> ・また、作品の活用方法として、武蔵中原駅の地下道が暗く陰湿であるため、落書きが多く、さらなる犯罪につながるのではないかと懸念が地域であった。このため、まちづくり推進委員会では、落書きを消し、ポスターを展示することにより、落書きを抑制している。  		

名称	地区内通過交通へ呼びかける交通安全ポスター		
主催者	ゆりかご通りまちづくり協議会	実施地区	川崎市宮前区犬蔵地
作品応募対象	地元中学校美術部		
概要・活用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・地元中学校美術部の中学生が参加するワークショップを開催し、ポスターのイメージやキャッチフレーズを考える。 ・考えたイメージやキャッチフレーズをもとにして、美術部員の中学生それぞれがポスターを作成する。 ・中学生が作成したポスターを用いて、交通安全を呼びかけるイベントの開催や、まちなかに掲示し、通過交通に対し、交通安全を呼びかけた。 <div data-bbox="392 658 880 1021" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="896 658 1385 1021" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="769 1052 1094 1079">ゆりかご通り交通安全ポスター作品集</p> <div data-bbox="628 1084 1241 1953" data-label="Image"> </div>		

名称	子どもの安全・防犯ポスターコンクール		
主催者	横浜市消防局	実施地区	横浜市全域
作品応募対象	横浜市内の小学生		
概要・活用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの安全意識の向上を図るために、横浜市内の小学校に在学する生徒を対象とし、「子どもの安全・防犯ポスターコンクール」を開催している。 ・入賞した作品については、ポスター化し、「横浜市子どもの安全ネットワーク会議」参加企業や、消防局が開催するイベント等で展示している。 ・また、横浜市内でこれらのポスターの展示を希望する企業・事業所を募集塩ている。 		

名称	大和市安全安心ポスターコンクール		
主催者	大和市	実施地区	大和市全域
作品応募対象	大和市内の小学生		
概要・活用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・大和市では、子どもたちの交通安全や防犯に対する意識を高めるため、毎年、大和市安全安心ポスターコンクールを開催している。 ・表彰については、交通安全部門と防犯部門に分けて、行っている。 ・優秀作品については、ポスターとなり、公共機関・学校・金融機関・鉄道(駅)・大型店舗等に配布され、交通安全と防犯対策のPRに活用している。 		

名称	伊豆市を彩る写真コンテスト		
主催者	伊豆市	実施地区	伊豆市全域
作品応募対象	特に規定なし。		
概要・活用方法	<p>・伊豆市では、カラー写真の生みの親と言われる「長口宮吉」の出身地ということから、伊豆市の魅力的なまちの資源の写真コンテストを開催している。</p> <p>・優秀作品については、伊豆市の魅力の発信のため、パンフレット、ホームページ、PRイベント等に広く活用されている。また、公的機関以外(店舗等の民間企業等)でも伊豆市担当課(観光企画室)まで申し出るとある一定のルールの中で使用することができる。</p> <p>・応募は、伊豆市民以外の者もできる。</p> <p>■応募状況(2010年度) ○応募作品総数:728点 ○応募者総数:129名 県内:99名(伊豆市22名 静岡市20名 富士市9名 伊豆の国市8名 その他40名) 県外:30名(神奈川県18名 東京都2名 埼玉県2名 千葉県2名 群馬県3名 愛知県2名 兵庫県1名)</p> <p>■民間での写真活用について ・民間での活用例及び活用のための規定は、次のようなものである。</p> <p><活用例> ・伊豆市の魅力を自分の店舗から発信したい。 ・施設の色彩に合った写真を探していた。 ・オリジナル商品のラベルとして使いたい。</p> <p><伊豆市を彩る写真コンテスト入賞作品利用規定> [使用・加工の制限等] ・画像データは、印刷物、ホームページ等の媒体に1回のみでの使用とする。いかなる理由があっても、申し込みの利用目的以外に画像データを使用しないこと。 ・無断で複製、転用等二次利用を禁ずる。 ・ホームページ等での使用等には無断転載・複製を防ぐための措置をとること。 ・サイズ変更以外の画像処理(合成、変形、色変換等)は無断で行わないこと。</p> <p>[禁止事項] ・画像データを公序良俗に反するものへ使用することを禁ずる。 ・画像データをそのまま複製して販売、頒布、賃貸することを禁ずる。 ・画像データを単独若しくはそれに近い形で製品化し、販売等の商行為に利用することを禁ずる。</p> <p>[クレジットの表示] ・画像データの掲載にあたっては「伊豆市を彩る写真コンテスト入賞作品」と記載すること。さらに可能であれば、撮影者並びに作品名を明記すること。</p> <p>[成果品等の提出] ・掲載された印刷物(表紙及び該当ページのコピーでも可)を一部、伊豆市観光企画室宛に提出すること。(ホームページに掲載した場合はそのアドレス)</p>		

	<p>[使用写真のデータ消去]</p> <ul style="list-style-type: none">・写真使用後のハードディスク内の写真データ消去の旨をメールまたは文書にて伊豆市観光企画室宛に連絡すること。 <p>[利用の停止]</p> <ul style="list-style-type: none">・利用規定を守らなかったと認められるときは、伊豆市観光企画室はいつでも使用を差し止めることができるものとします。また、今後画像データの使用も許可しない。 <p>[利用方法]</p> <ul style="list-style-type: none">・申請書に必要事項を記入のうえ、伊豆市観光企画室宛に提出。内容確認後メールにて画像データを提供。 <p>[その他]</p> <ul style="list-style-type: none">・伊豆市及び伊豆市観光協会は、当写真コンテストの画像データを使用した場合に発生するいかなる障害、事故等について、一切責任を負わない。
--	--

「かわさきエコ暮らしフェスタ」について

資料3

「かわさきエコ暮らしフェスタ」の概要		
目的	市民一人ひとりの地球環境に対する責任と役割についての理解と認識を深め、環境に配慮した行動の実践を促すこと	
主催	川崎区役所、川崎市地球温暖化防止活動推進センター、神奈川県地球温暖化防止活動推進センター	
日時・場所	平成23年8月28日(日) 12時半～16時 川崎市教育文化会館 大ホール	
対象者	川崎市民 500人程度	
主な内容	①川崎区地球環境問題啓発ポスター表彰式(入賞作品30点) ②ミニコンサート(「鼓空」による和太鼓演奏) ③エコライフ講座と映画上映 【講座テーマ】太陽光発電・太陽熱利用 【映画】HOME 空から見た地球	
	④環境の広場展(ロビーでの展示) ・川崎区地球環境問題啓発ポスター作品展示(応募作品104点) ・環境・緑化関連市民団体による活動紹介と展示 ・東日本大震災被災地における緊急消防援助隊の活動記録パネル展示	
当日のスケジュール(案)		
時刻	ロビー	大ホール
12:30	開場・受付 ④展示	
13:00		①ポスターコンクール表彰式
13:30		休憩
13:45		②ミニコンサート
14:00		③エコライフ講座と映画上映会
16:00		終了

【環境の広場展の概要】

- ◆地球環境問題啓発ポスターの作品展示
- ◆環境・緑化関連市民団体による活動紹介と展示
(内容)環境関連情報展示、手回し発電機体験、環境紙芝居など
(活動スペース)1グループあたり、机1～2個分
- ◆東日本大震災被災地における救急消防援助隊の活動記録パネル展示

1 取組方針について

例)所属団体や、区民会議の取組を周知する

- ◎
- ◎
- ◎
- ◎

2 具体的な取組案について

～MEMO～